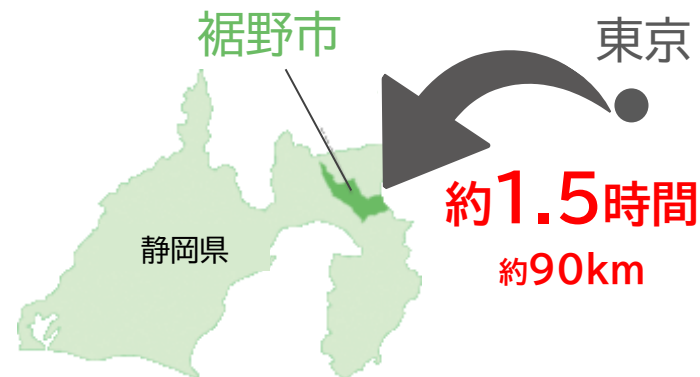


裾野市の現状と取組

1 裾野市の概要

裾野市の概況

富士山の“裾野”に位置する裾野市。
静岡県東部の東、神奈川県と接するところにあります。



人口

48,639人

……全国約500位

……静岡県内16位

面積

138.12 km²

……全国約800位

……静岡県内12位

裾野市の魅力

裾野市は、富士山・愛鷹山・箱根山に囲まれた、自然豊かな産業のまち。
気候は温暖で、交通の便も良く、暮らしやすい地域です。



産業の変遷

昭和30年代初頭までは農林業中心の町でした。

昭和30年代後半から40年代前半にかけ、MAアルミニウム(株)やトヨタ自動車(株)などの大手企業・工場の立地が進み、農林業から工業中心のまちへと変わりました。

緑豊かな工業のまち



立地企業

矢崎総業(株)



トヨタ自動車東日本(株)



MAアルミニウム(株)



トヨタ自動車(株)



(株)ヤクルト本社



キヤノン(株)



富士裾野工業団地



(株)アルバック

住友理工(株)

住電装プラテック工(株)

藤壺技研工業(株)

(株)不二家

新富士裾野工業団地

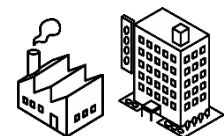


(株)東京ばな奈
フレンド・ファクトリー

アイリスオーヤマ(株)

(株)旭洋工業製作所

トヨタ自動車東日本(株)



農業

そば



いちご



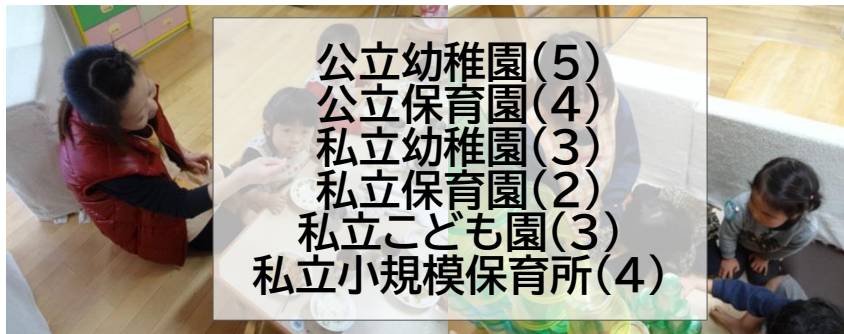
芝

健康・福祉

平成7年 健康文化都市宣言
こころとからだの健康づくりの推進



子育て・保育・教育



学びあい、高めあいながら、
人間性豊かに未来を目指す人づくり

公共施設 スポーツ・文化

市立鈴木図書館



生涯学習センター



市民文化センター



運動公園



歴史・文化



旧植松家住宅



屏風岩



五竜の滝

文化財一覧

国

富士山(特別名勝)
須山浅間神社(史跡)
旧植松家住宅(重要文化財)

県

五竜の滝(天然記念物)
屏風岩(天然記念物)
木造阿弥陀如来坐像(有形文化財)

市

愛鷹ツツジ原生群落(天然記念物)
須山浅間神社社叢(天然記念物)
大野第2風穴(天然記念物)
楠林(天然記念物)
景が島溪谷(名勝地)
葛山城址(史跡)
須山浅間神社棟札(有形文化財)

頼朝井戸の森(天然記念物)
須山田向十二神社社叢(天然記念物)
岩波風穴(天然記念物)
十里木氷穴(天然記念物)
宗祇の墓所(史跡)
葛山氏居館址(史跡)
黒岳の自然杉群落(天然記念物)
木造四面女神像(有形文化財)
木造隨身像(有形文化財)

2 裾野市の取組

第5次裾野市総合計画

令和3年1月に策定

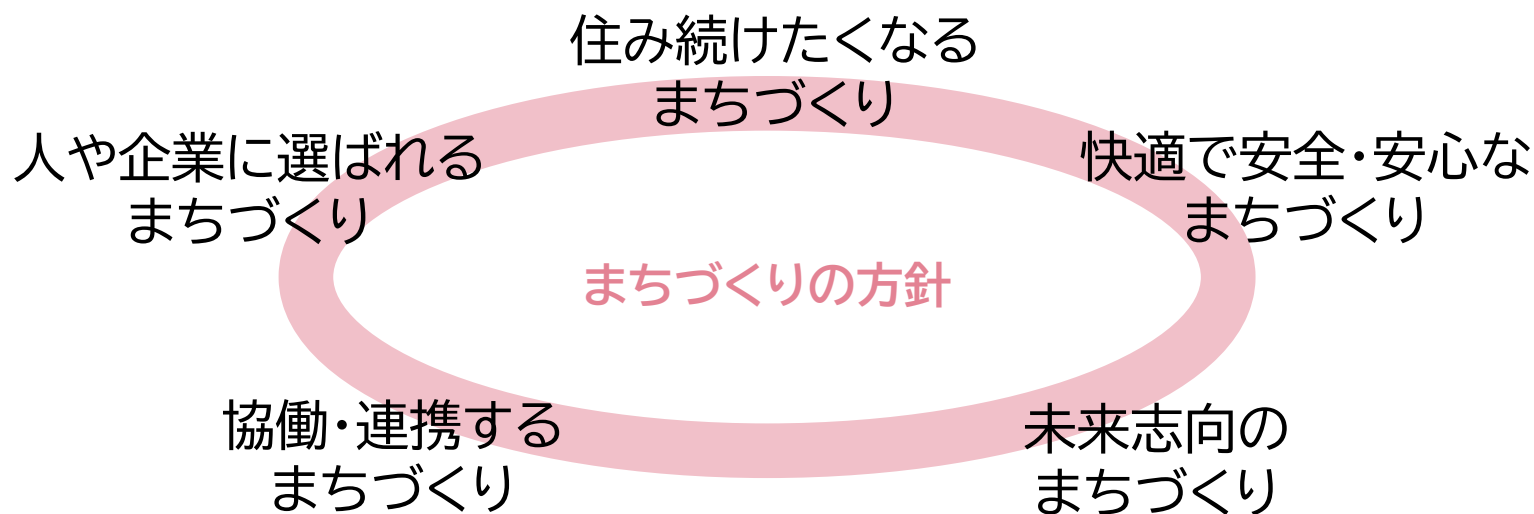


- 本格的な人口減少・少子高齢化の進行、市民ニーズの多様化、産業構造の変化・グローバル化、テクノロジーの急激な発展、資源・エネルギー及び環境問題の深刻化、国・地方に共通する厳しい財政状況などの社会経済の観光の変化に対応
- 市民の『暮らし満足』の実現

第5次裾野市総合計画基本構想

裾野市らしさ

富士山、豊かな自然・地下水、田園風景、地域経済をけん引する企業、
地域コミュニティのつながり、地域を誇りに持つ市民 等



第5次裾野市総合計画基本構想

まちの将来像

みんなが誇る豊かな田園未来都市すその

富士山の裾野に広がる豊かな自然のもと、地域に誇りを持つ市民や地域経済をけん引する企業等とともに、未来志向で協働・連携し、快適で安全・安心なまちづくり、人や企業に選ばれるまちづくり、住み続けたくなるまちづくりを進めることにより、裾野市らしい「田園」と「未来都市」が令しく調和する「みんなが誇る豊かな田園未来都市すその」を実現します。

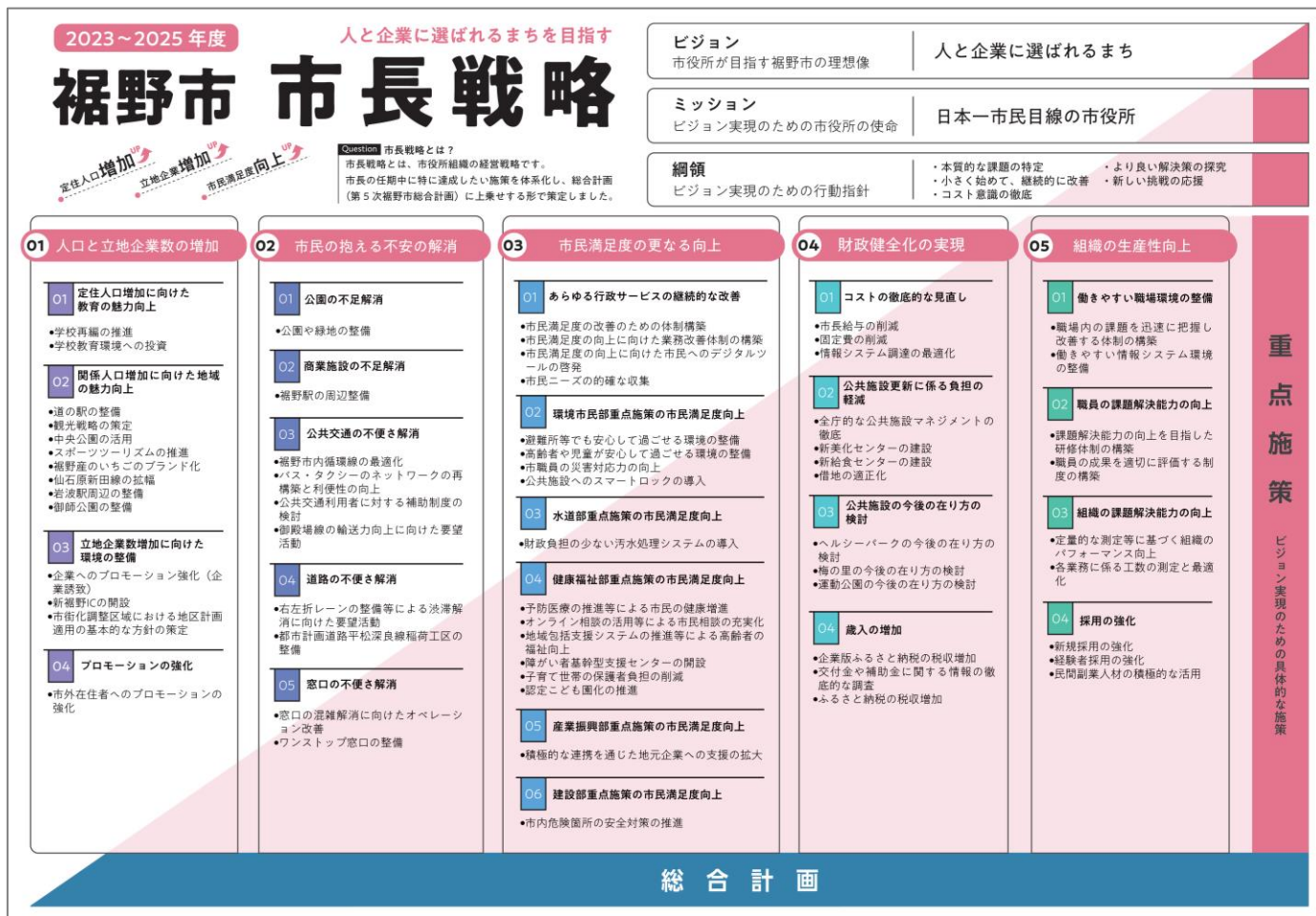
第5次裾野市総合計画基本構想

施策の大綱

大綱	分野
施策の大綱 1 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	子育て・教育・健康・文化
施策の大綱 2 地域資源を活用した魅力あふれるまち	産業・観光
施策の大綱 3 安全・安心に住み続けられるまち	環境・防災・医療・地域福祉
施策の大綱 4 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	都市・交通・社会基盤
施策の大綱 5 時代のニーズに応えられるまち	市民自治・都市経営

市長戦略

令和5年3月に策定



前期基本計画の実績

大綱	実績
施策の大綱 1 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	・子育て世帯向け給付を実施 ・病児保育事業を開始 ・市講師やスクールソーシャルワーカーを増員 ・福祉保健会館にこども家庭センター「すこっぷ」を新設 ・産婦人科や小児科へのオンライン相談を開始
施策の大綱 2 地域資源を活用した魅力あふれるまち	・大手生活用品メーカーの飲料水工場や産業用運搬車両部品等の製造工場を誘致 ・市観光戦略を策定 ・スポーツ合宿の誘致やスポーツイベント開催等スポーツツーリズムを推進 ・夏まつり等に対する補助金交付により本市の魅力発信・観光振興
施策の大綱 3 安全・安心に住み続けられるまち	・障がい福祉向上のため基幹相談支援センターを開設 ・高齢者の带状疱疹ワクチン接種助成を開始 ・多床室の特別養護老人ホーム新設を決定 ・LED防犯灯を新規に265基増設（内56基防犯カメラ付き）、蛍光灯の防犯灯603基をLED防犯灯に変更 ・認知症施策の推進（チームオレンジ発足、認知症カフェ等） ・佐野茶畑線、東小前東交差点への信号機新設
施策の大綱 4 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	・道の駅整備に着手し基本構想を策定 ・駅西公園を新設 ・裾野駅西区画整理完遂に向け予算拡充 ・市街化調整区域活用のための基本方針を策定 ・買い物や通院の市民ニーズに合わせ市内循環線改善 ・高齢者バス・タクシー利用助成の利便性向上を検討中
施策の大綱 5 時代のニーズに応えられるまち	・行政改革で歳出削減 ・財政非常事態宣言を解除 ・新卒中途採用の応募者倍増 ・市民課窓口改革で待ち時間大幅削減 ・市条例手続きのオンライン申請率約80%に上昇 ・公共施設経営課やデジタル部など時代に合わせた組織改編を実施

大綱 1

学校教育環境への投資

子どもたちの成長を支える教育環境

子どもたちにとって最大の環境である教職員の資質向上

- ・魅力ある学校づくりによる子どもたちの「居場所づくり」「絆づくり」
- ・「学びの森」の若手教員や市講師の育成支援（授業力の向上）
- ・特別支援部会、特別支援学級担任研修、医師の講演による特別支援教育の推進

ICTの活用

- ・すそのんほっと相談の開設
- ・授業での資料の視覚的提示

【 学 校 】

研修の充実

コンプライアンス、人権教育に関する研修

児童生徒

コミュニティスクール

学校と地域がともに子どもたちの成長に取り組む制度

スペシャルサポートルーム（SSR）

学校に登校しても教室に入ることができない子どもや一時的に教室に入ることができない子どもの居場所として設置

R6.7.1から専属支援員を一部配置
→ 安定した運営へ

教育支援センター（ふれあい教室）

社会的自立を目的に、基本的生活習慣の改善、集団生活への適応、基礎学力の補充 等

すそのん寺子屋

放課後の居場所において、子どもたちの学習をサポートするために地域住民ボランティアが行っている活動

部活動の地域移行

子どもたちの『やりたい』を実現するために制度の構築

不登校対策の強化

森のカフェ、不登校等支援部会、不登校等ネットワーク会議

～令和5年度末実績

- ・GIGAスクール端末の活用
- ・市講師の増員
- ・スクールソーシャルワーカーの増員
- ・スクールカウンセラーの増員
- ・校務PCの更新

令和6年度末実績

- ・スペシャルサポートルームの設置と支援員の配置
- ・NPO法人『アクティブすその』の設立

令和7年度末目標

- ・児童生徒のきめ細やかな支援の充実

学校再編の推進

裾野市学校教育施設再編基本計画(令和5年3月策定)

方針

本市における適正規模を**クラス替え可能な1学年2学級以上**として方針を決定

前期(R5-R9)

中期(R10-R14)

後期(R15-R19)

向田小と東小の
再編(R7.4)

向田小跡地への
東中移転(R10.4目途)

富岡第二小と富岡第一小の
再編(R9.4目途)

須山中と深良中と富岡中の
再編

須山小への
小規模特認校制度の導入

千福が丘小と富岡第一小の
再編

～令和5年度末実績

- 学校教育施設再編基本計画策定に向けた再編基本計画審議会の開催
- 学校教育施設再編基本計画説明会(計34回)
- 東小と向田小の統合に向けた協議会(3回)
- 富二小学区向け説明会(R5.4～6月、12～3月)
- スクールバスについて事業者との協議

令和6年度末実績

- 東小と向田小の統合に向けた協議会(3回)
- 富二小再編説明会(計16回)
- 富二小と富一小を令和9年4月に再編(統合)することを公表
- 富二小と富一小の統合に向けた協議会(1回)
- 向田小跡地への東中移転に向けたプランニング

令和7年度末目標

- 再編校における学校間交流事業の実施
- 再編校における再編推進協議会の実施
- 他の学校の再編に向け地域との協議を実施

大綱 1
大綱 5

幼保再編の推進

「裾野市幼児施設整備基本構想改訂版3」・「裾野市教育・保育施設再編計画改訂版」(R7.3策定)

基本方針

民間活力の活用推進および公立幼児施設の適正な数への再編と質の向上

- 民間活力の活用推進・・・①既存の幼児施設の改修や建替え等による新規の施設整備(新規で進出する私立園の整備は原則行わない)
②施設整備を伴わない私立保育園・幼稚園の認定こども園化等の新規分野への参入
- 公立幼児施設の適正な数・・・全ての幼稚園・保育園は幼保連携型認定こども園に移行。市全域で将来的に2園程度の設置
- 教育・保育の質向上のための施策・・・人的配置、保育の質向上事業の実施、ICT化の推進、医療的ケアや支援が必要な子どもへの取組充実

前期(R4-R8)

中期(R9-R13)

後期(R14-R18)

民間

民間活力の活用推進

【富岡・深良】認定こども園化調整

★【富岡・深良】認定こども園化(R8.4開園)

[公立]将来的に2園程度

公立

検討事項1【須山】隣接地区を含む他施設との統合・複合化

検討事項2【西】認定こども園化(幼保連携型認定こども園)

検討事項3【東】幼保を既存の認定こども園へ統合等

再統合の検討・事業化(全施設)

令和5年度末実績

- ・富岡・深良地区再編方針の確定
- ・幼保再編計画の取り扱い公表
- ・富岡・深良地区再編関係者説明会(12回)
- ・[公立]認定こども園検討会の実施(9回)
- ・須山幼稚園駐車場の借地解消
- ・民間認定こども園の開園(1園:R4整備補助)
- ・民間私立幼稚園の新制度園への移行(2園)

令和6年度末実績

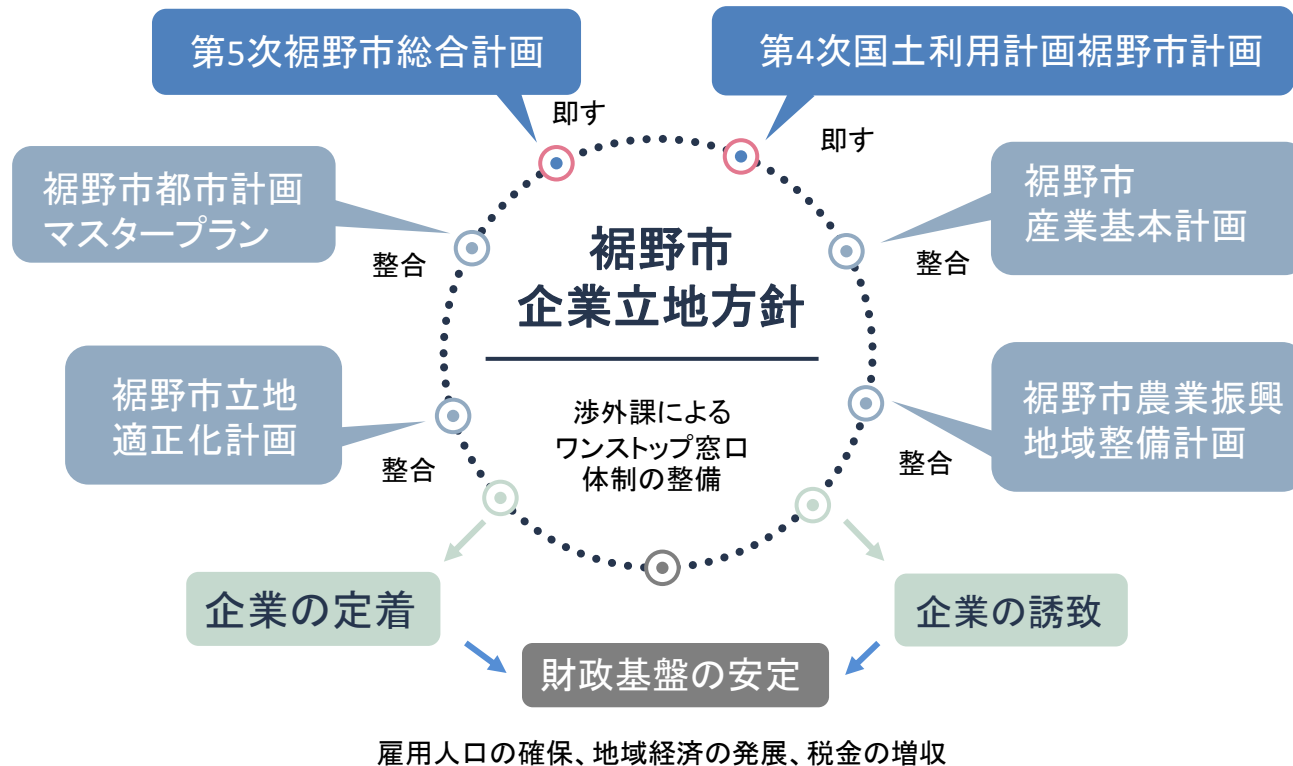
- ・幼保再編計画の改訂
- ・富岡・深良地区再編関係者説明会(2回)
- ・公立認定こども園運営調整(認定こども園検討会(10回)、富岡・深良幼保統合調整会(5回)の実施)
- ・裾野市幼児施設整備基本構想推進委員会(富岡・深良地区)の実施(1回)
- ・民間認定こども園の開園(1園:R5整備補助)

令和7年度末目標

- ・[富岡・深良]公立認定こども園の開園調整(施設改修・統合調整会の実施等)
- ・富岡・深良幼保統合記念事業の実施(園児交流等)

企業へのプロモーション強化（企業誘致）

企業立地方針に基づき企業立地環境整備と事業用地の確保



アイリスオーヤマ㈱と立地協定締結（令和4年度）



㈱ゼロチュービング本社工場が稼働（令和6年度）

～令和5年度末実績

- 積極的なトップセールス（19社/24回）
- 裾野市企業立地方針の策定（令和4年9月）
- ファルマバレーセンターとの連携
- アイリスオーヤマ㈱富士裾野工場稼働（令和5年7月）
- 令和5年度工場立地適地調査（5箇所の候補地）

令和6年度末実績

- 積極的なトップセールス（20社/35回）
- ㈱ゼロチュービング本社工場稼働（令和6年4月）
- ㈱不二家富士裾野工場での天然水ボトリング工場新設発表

令和7年度末目標

- 積極的なトップセールス
- 渉外課によるワンストップ窓口の継続
- 工業用地等開発可能性基本調査
- （仮称）須山B地区における地権者会との連携

大綱 2 道の駅の整備

道の駅基本構想

整備目的

- ・賑わいの場の創出
- ・道路休憩の場の創出
- ・富士山と富士山の恵みをPRする場の創出

コンセプト

ふじみ四季彩の郷

基本方針

- 01 裾野市に立ち寄り、くつろぎ、思い思いの時間を過ごす道の駅
- 02 裾野市ならではの自然の恵みを体感する道の駅
- 03 裾野市の今と未来の暮らしを支える道の駅

方向性

- 01 立ち寄り、くつろぐ
～通過する街からの転換～
- 02 自然を味わう、愉しむ
～おいしい水と空気の恩恵を愉しむ街へ～
- 03 安心、安全の提供
～快適な交通と災害に強い街へ～

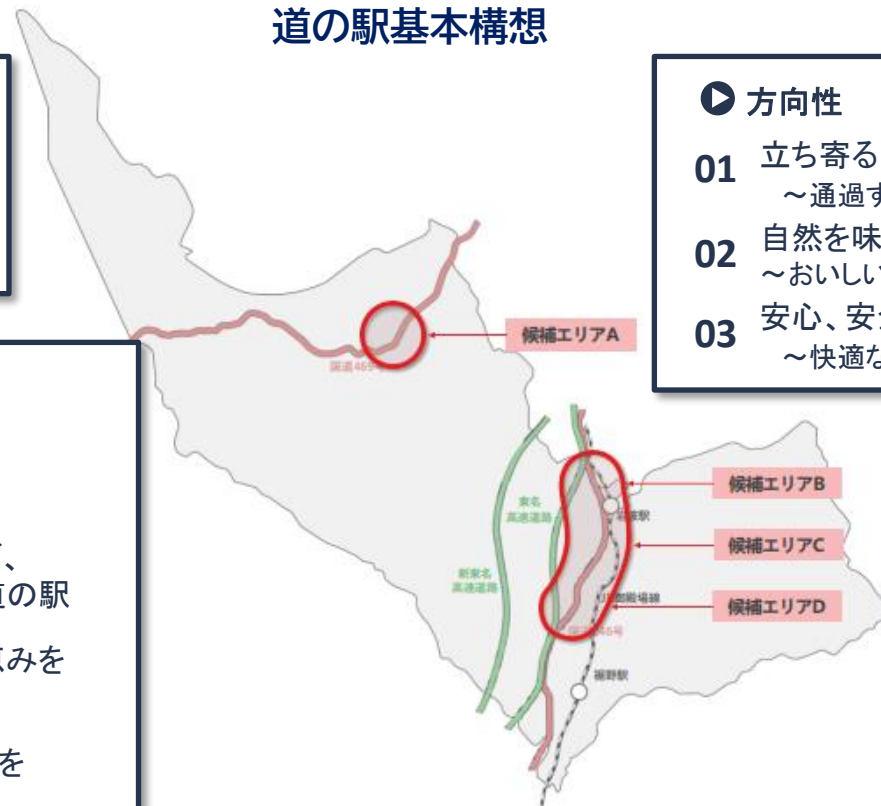
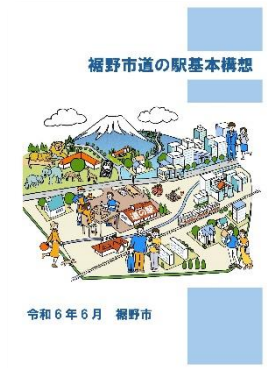


図 候補地エリア位置図



道の駅基本構想

～令和5年度末実績

- ・R5年度早期業務着手のため仕様書完成
- ・関係団体との協議
- ・道の駅基本構想案策定
- ・パブリックコメント開始準備

令和6年度末実績

- ・基本構想の策定
- ・関係機関との協議
- ・利用者アンケート調査
- ・整備推進協議会の設置

令和7年度末目標

- ・導入機能、施設規模、施設配置の決定
- ・候補地の決定
- ・概算事業費、事業スケジュール、整備効果の検討
- ・基本計画の策定

大綱 2 スポーツツーリズムの推進

裾野の資源

首都圏からのアクセス

標高の高さ(“準高地”)

豊かな自然環境

柱1

スポーツ×合宿誘致



クロカンコース



競技場

練習設備を活かして...

合宿誘致



指導者訪問



イベントでの誘致



“頂飯”
プロジェクト

柱2

スポーツ×イベント誘致



富士すその みんなの
ランニングフェスタ



裾野高原トレイルラン
In PICA富士ぐりんぱ



S-SPOアンバサダー



TWO LAPS
トレーニングキャンプ

柱3

アウトドア×スポーツツーリズム



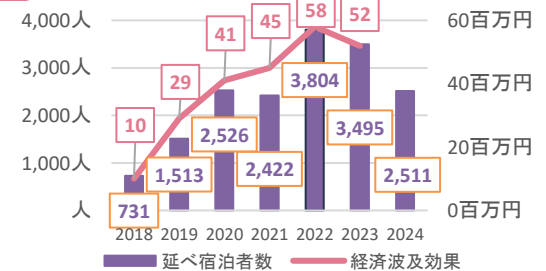
SPARTAN RACE



モニターツアー

成果

延べ宿泊者数・経済効果ともに5年間で約5倍



～令和5年度末実績

- ・スポーツ合宿年間57件、
- ・延べ宿泊人数3,495人受け入れ
- ・スポーツイベントの定期的な開催
- ・スポーツ観光大使の委嘱によるPR体制強化
- ・S-SPO推進戦略に基づき施策実行
- ・地域おこし協力隊に萩原歩美さんが就任

令和6年度末実績

- ・スポーツ合宿39件
- ・延べ宿泊人数2,511人受け入れ
- ・スポーツ合宿誘致活動
- ・スポーツイベントの誘致・開催(スパルタンレース・ランニングフェスタ・トラックミート等)

令和7年度末目標

- ・S-SPO推進戦略に基づき施策実行
- ・女子陸上長距離チームへの誘致活動強化

市街化調整区域地区計画基本方針の策定

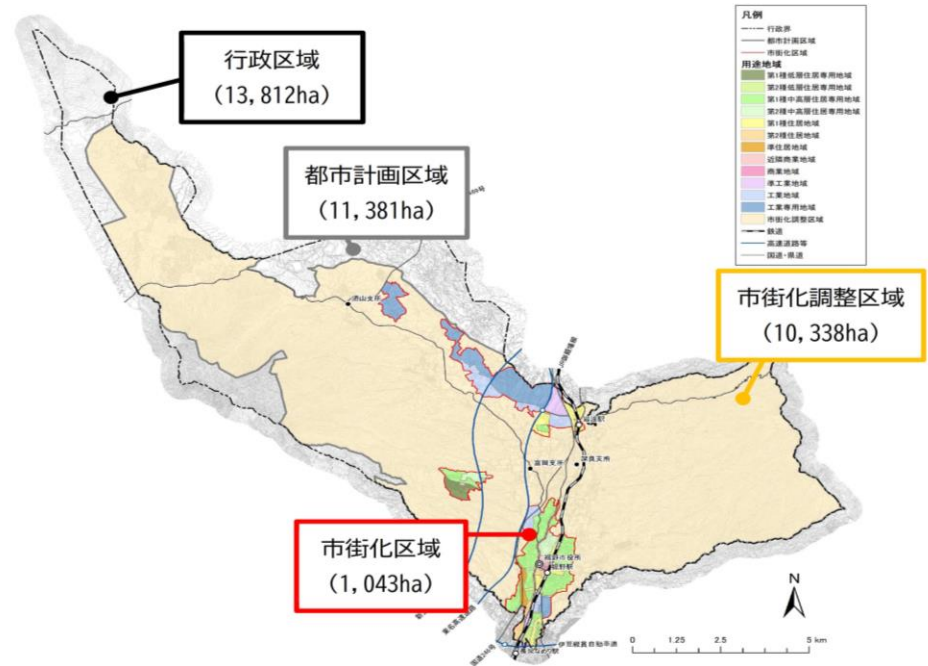
市街化調整区域における地区計画適用の基本的な方針

01 方針策定の目的

- 深良、富岡、須山の拠点地域が市街化調整区域に位置しています。
- 少子高齢、人口減少などによる地域活力の低下などが課題となっています。

02 基本方針

- 市街化調整区域の性格を変えない範囲で適切な宅地化や地区施設整備の誘導を図ります。
- 地区計画を適用する候補エリアの設定、基本的な考え方や策定プロセスなどを示します。



～令和5年度末実績

- ・ 方針策定に向けた情報収集
- ・ 策定開始（令和6年度までの2か年で作成）

令和6年度末実績

- ・ 方針策定

令和7年度末目標

- ・ 制度活用に向けた広報や説明会等の実施
- ・ 事業区域ごとの地区計画の策定を支援

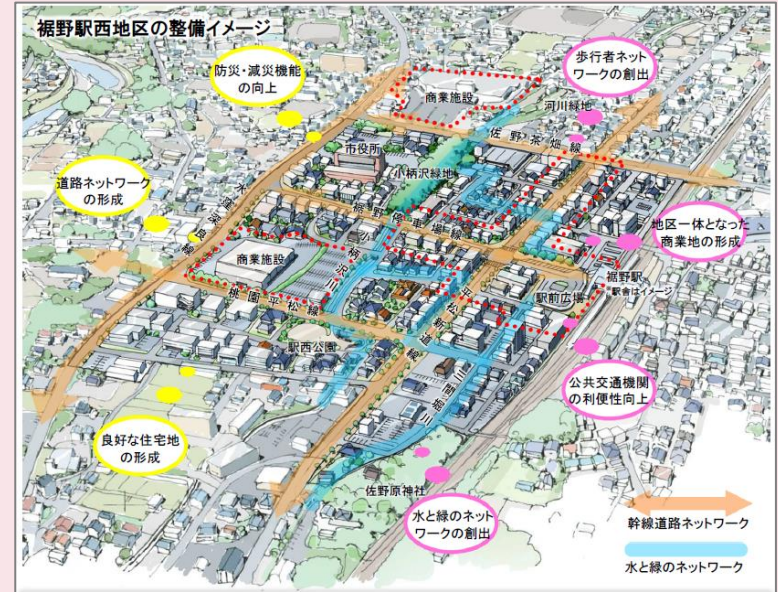
大綱 4

裾野駅の周辺整備

Before



After



～令和5年度末実績

- ・平松新道線東側全ての物件移転契約が完了
- ・JR裾野駅周辺の賑わい創出の提案を受ける
- ・駐輪場予定地の造成を完了
- ・南側平松新道線沿の整備に目途を立てる
- ・平松新道線東側の建物移転に目途を立てる
- ・新設駐輪場の供用開始

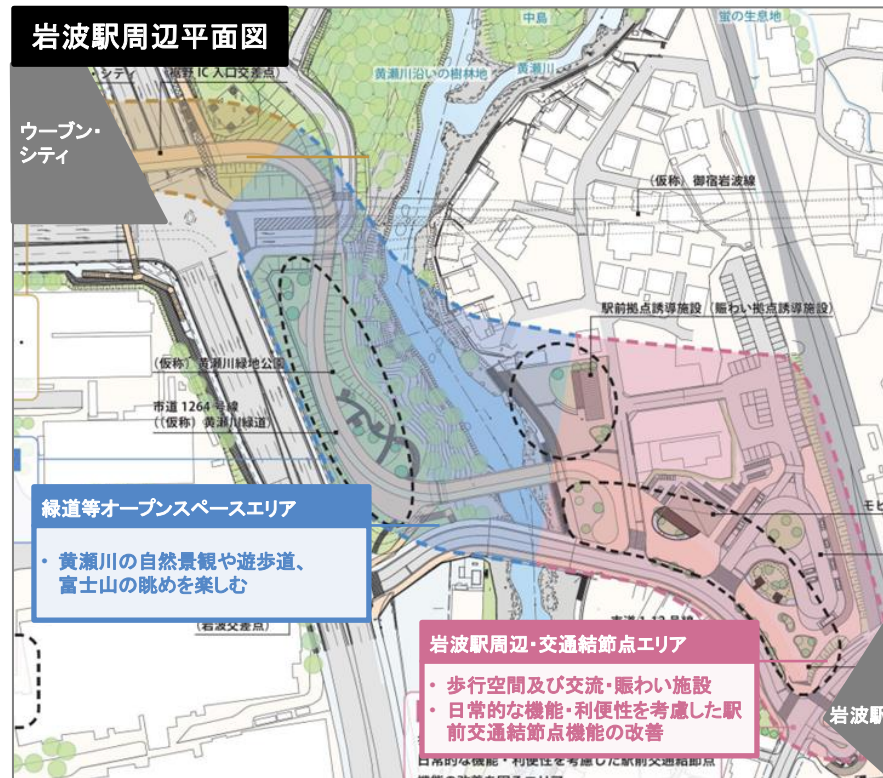
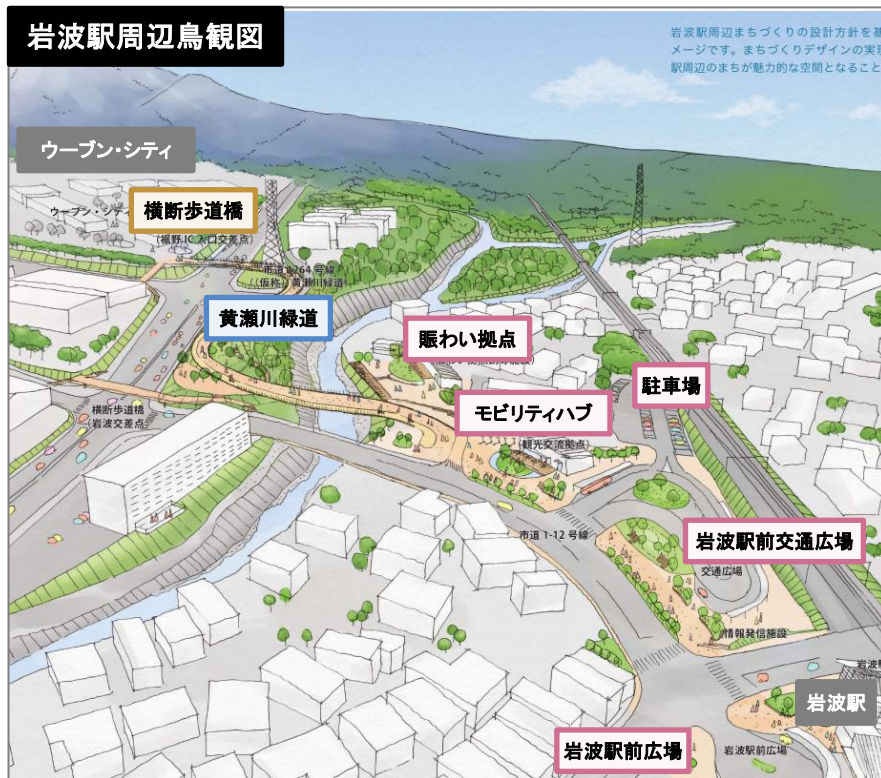
令和6年度末実績

- ・駅前広場電線共同溝設置工事が2月に完了した
- ・平松新道線詳細設計が3月に完了した
- ・賑わい拠点内の物件移転が進捗した
- ・小柄沢川河川改修工事が2月に完了した

令和7年度末目標

- ・裾野駅周辺の賑わい拠点の整備を推進

岩波駅の周辺整備



～令和5年度末実績

- ・御宿第一歩道橋撤去に向けた関係機関協議
- ・推進会議、技術検討会、ワークショップの開催
- ・デザインノートを基にした基本設計の完了
- ・御宿第一歩道橋の撤去及び新設工事の着工

令和6年度末実績

- ・国道246号歩道橋新設工事が進捗した
- ・事業者へのヒアリングを実施し、基本方針を策定した
- ・全体計画のための用地確保が進捗した

令和7年度末目標

- ・御宿第一歩道橋新設工事完成
- ・緑道と公園工への工事着手
- ・用地買収の目途立て
- ・ウーブン・シティ開所後の各種調整

(仮称) 御師公園の整備

観光・文化資源と周辺の自然環境の調和

整備の背景

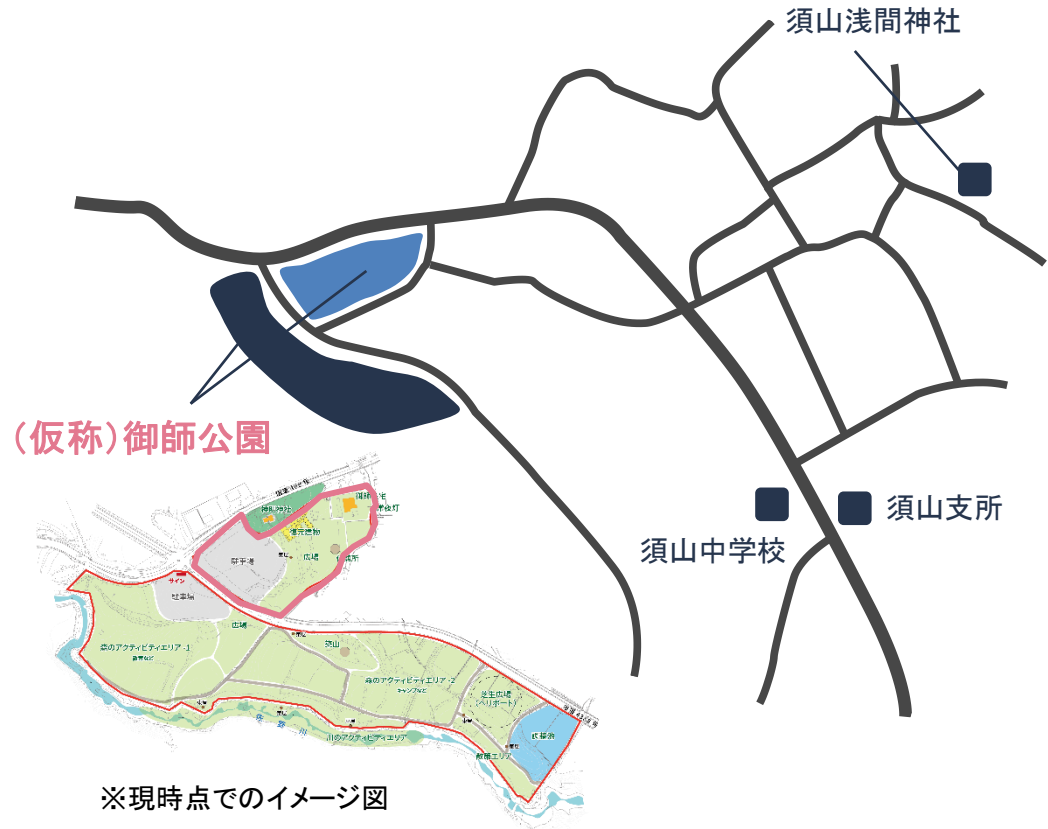
- 須山地区には、江戸時代から明治時代まで、富士山巡礼者の宿となった御師住宅が県内で唯一残存しています。

令和6年度事業

- 令和6年度は、防衛補助を活用し全体計画約5haの公園の工区を分けて整備する方針で再度事業を検討しています。
- 第一工区として地元の意向を優先し御師の家のある北側エリア約1haからの着手を検討しています。

令和7年度以降の事業

- 令和7年度に用地買収、令和8年度から工事開始を予定していて、令和11年度の供用開始を目指しています。



～令和5年度末実績

- 専門家による事業検証の実施
- みどりと公園課の新設
- 民間活力導入可能性調査の実施

令和6年度末実績

- 補助金を活用した公園整備に決定
- 修正設計

令和7年度末目標

- 用地買収

裾野市内循環線の最適化

対話集会を踏まえたバス路線見直し

市内循環線とは

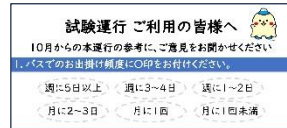
- 令和4年4月、**すその一廃止**に伴い、市内循環線運行開始
- 青葉台・千福が丘ルートと青葉台・岩波ルートで運**行**



“日本一市民目線の市役所”を目指し、市民目線での改善に着手

取り組み

1 利用者アンケート調査



- 令和5年6月1日～6月30日に実施
- 全便のバスに乗車し直接アンケートを配布

2 対話集会



- 令和5年8月、12月、令和6年5月に実施
- 課題や利用状況など生の声を聞く
- 利用者目線での再編に向けた意見交換

得られた気づき

- ① 毎日運**行**より、朝夕便優先にしてほしい
1日の便数が多い方がよい
- ② 行き帰りで使える便がほしい
一方通行の循環ルートは使いにくい
- ③ もっと良くするために
自分たちだけでなく、みんなが使うバスにしたい

成果

利用者市民の方々の声を基に
運行ルートを改善

- ① 本数を増やして便利に！
- ② 利用者目線のルート再編で往復便に！
- ③ 行動範囲、選択肢が増えた！



～令和5年度末実績

- 市内循環線の運用を開始(周知)
- R6.4からの試験運行のための調整を実施

令和6年度末実績

- R6.4から朝夕に試験運行を開始
- R6.10から全便の再編を実施

令和7年度末目標

- 循環線後の在り方を検討(R8国庫補助終了)

大綱 4

都市計画道路平松深良線稲荷工区の整備

01 平松深良線整備の目的

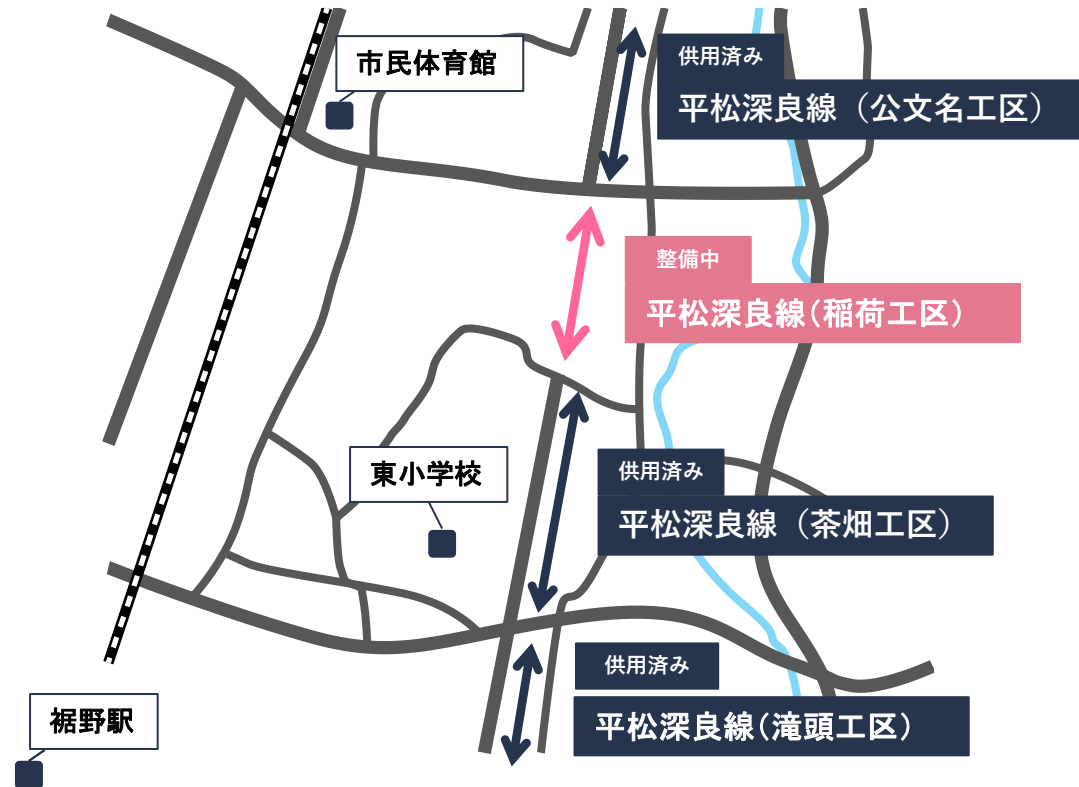
- 平松深良線は、国道246号と県道沼津小山線に並行し、JR御殿場線以東に計画された唯一の都市計画道路です。
- 市街地の交通渋滞の緩和と歩行者・自転車利用者の安全確保を目的としています。

02 整備の効果

- 県道沼津小山線や市道1-4号線へのアクセス性が向上します。
- 市広域避難地の東小学校や市緊急輸送路である(都)佐野茶畑線と一体でつながるため、災害時の防災機能の向上が図られます。
- 都市計画道路沿線の土地利用促進が見込まれます。

03 令和6年度の事業

- 令和6年度は、用地買収・物件補償3件を実施します。



～令和5年度末実績

- ・事業認可取得に向け関係機関との協議(～R5.7)
- ・事業認可取得(R5.8)
- ・用地取得に向けて補償調査に着手(R5.11～)
- ・権利者との事業用地取得協議に着手(R5.11～)

令和6年度末実績

- ・事業用地の取得
- ・補償調査の実施

令和7年度末目標

- ・令和9年度の道路工事着手に向けた事業用地取得

大綱 5 ワンストップ窓口の整備

“頼りになる窓口”

オンライン申請を広げるとともに、来庁いただいた場合には手続きがスムーズに終わり、悩みがあれば安心して相談できる窓口を目指します。

市民課窓口の予約制(R5.1～)

● 市民課の待ち行列の解消

成果 <繁忙期(GW)の最大待ち時間>

R4 R5 R6
60分超 → 38分 → 18分

おくやみコーナー(R5.12～)

- 亡くなられた方に関する市役所での手続きをワンストップ化

成果 <手続所要時間> <利用者満足度>

105分 → 63分 大変よかった
よかった 98%

市民課窓口直営化(R6.4～)

- 職員自らがトライ・アンド・エラーでのサービス改善

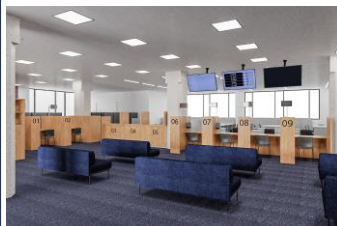
成果 <市民課への来庁者 平均滞在時間>

40分 → 21分 ▲48%

市庁舎1階 書かないワンストップ窓口(R7.1～)

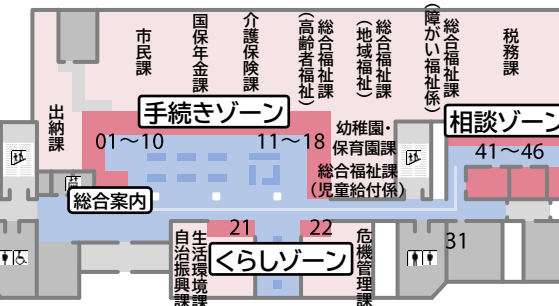
- 市庁舎1階のフロアを目的別に「手続きゾーン」「相談ゾーン」「くらしゾーン」を配置 (1/14)
- 手続き時の記入項目を縮減し、複数の手続もゾーン内で主な手続が完了する「書かないワンストップサービス」を開始します (1/29)

手続きゾーン



証明発行等の迅速に手続に対応する窓口、ワンストップで申請・届出に対応する窓口

証明発行、マイナンバー、パスポート、住所・世帯変更、戸籍の届出、印鑑登録
国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、介護保険、高齢者福祉、子育て支援、幼稚園・保育園



総合案内

正面玄関を入って目の前に、待ちスペースは落ち着いた雰囲気、総合案内カウンターを配置。気で過ごせる空間にし、キッズ目的のゾーンやフロアまでベースを設置。打合せや休憩にわかりやすくご案内します。

待ちスペース

正面玄関を入って目の前に、待ちスペースは落ち着いた雰囲気、総合案内カウンターを配置。気で過ごせる空間にし、キッズ目的のゾーンやフロアまでベースを設置。打合せや休憩にわかりやすくご案内します。

相談ゾーン



個別ブースや相談室を設け、プライバシーに配慮した安心して相談できる窓口

生活支援、障がい福祉、税金

くらしゾーン

日常生活に役立つ情報やサービスを提供する窓口

危機管理課、生活環境課、危機管理課

～令和5年度末実績

- 予約システムの実証→本導入
- おくやみコーナーの設置
- 書かない窓口の実証実験
- 窓口利用体験調査による業務フロー見直し

令和6年度末実績

- 市庁舎1階フロアのリニューアル
- 書かないワンストップ窓口の開設
- 行政手続のオンライン化の推進
- 市民課窓口の直営化

令和7年度末目標

- フロントヤードの継続的な改善（オンライン手続の拡充とより一層の丁寧な窓口対応の実現）

大綱 5

窓口の混雑解消に向けたオペレーション改善

“頼りになる窓口”創出事業

市民課窓口の改善

フロントヤード全体の改善

取組

● 予約システム導入

日本初！デンマーク・フロントデスク社とパイロットプロジェクト

● 窓口直営化

市民との接点は職員が対応。日々の改善活動を実施！

裾野市の取組が国の経済財政諮問会議やデジタル行財政改革会議で取り上げられました

繁忙期GWの実績(R5年-R6年)

住民票交付処理時間

▲44%

16分→9分

転入手続処理時間

▲48%

56分→29分

転居手続処理時間

▲64%

47分→17分

印鑑登録処理時間

▲65%

31分→11分

滞在時間(来庁者全体平均)

▲48%

40分→21分

市役所全体の窓口改革を推進します

★令和6年度総務省モデル事業

① 行かなくても済む

オンラインなど、
来庁しなくて済む手続きの拡大

② 行ってもすぐ終わる

予約やワンストップ化、
書かずに済むなど

③ 待っても苦にならない

居心地の良い待合スペースの整備

④ 安心して相談できる

安心して相談できる
相談体制・相談ブースの整備

⑤ 次の時には改善されている

継続的なサービス改善により
成長し続けるフロントヤード

市長戦略

令和4年度末実績

- ・予約システムの実証実験
- ・書かない窓口の実証実験

令和5年度末実績

- ・予約システムの本格導入
- ・窓口利用体験調査による業務フロー見直し
- ・窓口直営化に向けた準備

令和7年度末目標

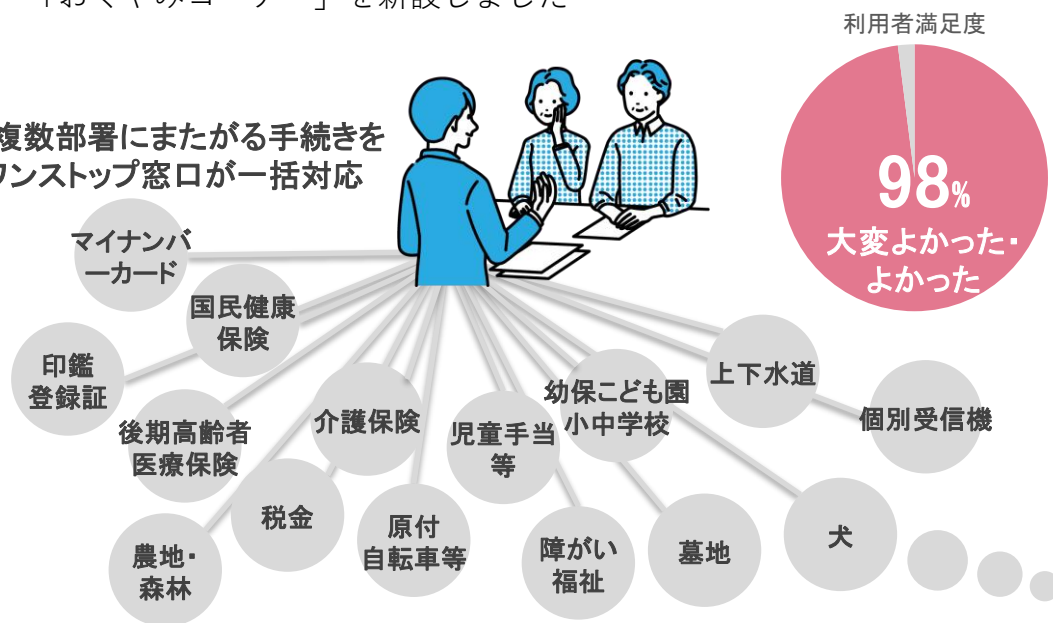
- ・フロントヤード改革(窓口改革)の完遂

大綱 5 ワンストップ窓口の整備

2023.12 おくやみワンストップ窓口 サービス開始

亡くなられた方に関する市役所での手続きをワンストップでサポートする「おくやみコーナー」を新設しました

★複数部署にまたがる手続きをワンストップ窓口が一括対応



ワンストップ窓口の拡大へ

- おくやみコーナーでは、1ヶ所で手続きできたこと、市役所で必要な手続の説明を一括して受けられたこと、を評価いただいています。
- その他の手続きにも、ワンストップを広げていきます

各種保険手続き

子ども関係手続き

転入・転居に関する手続き

出生時の手続き etc.

市長戦略

令和4年度末実績

- ・おくやみガイドブックの作成

令和5年度末実績

- ・おくやみワンストップ窓口の新設

令和7年度末目標

- ・書かないワンストップ窓口をはじめとするフロントヤード改革(窓口改革)の完遂

大綱 5

新規採用・経験者採用の強化

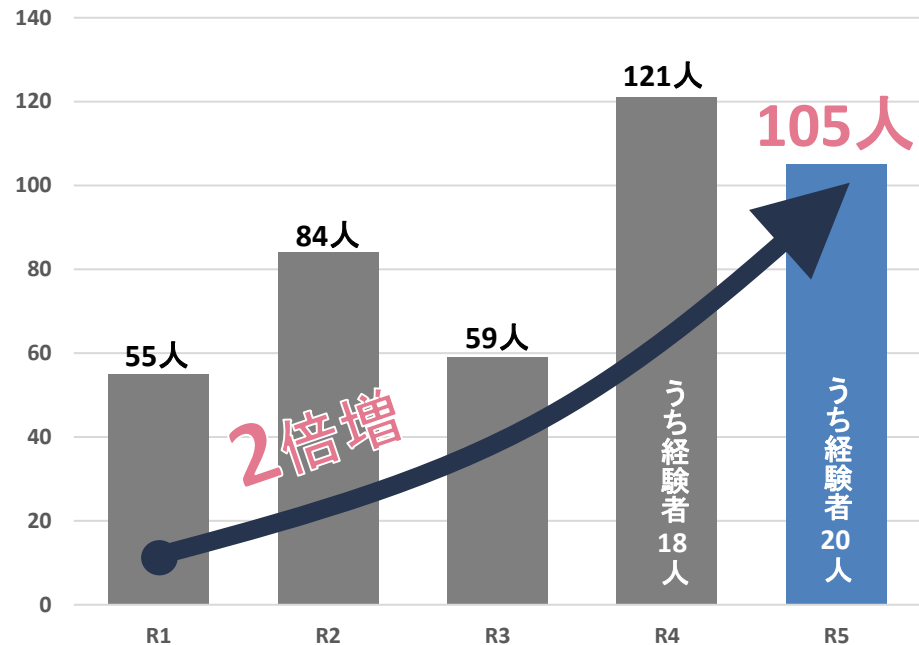
多くの、かつ多様な人材に公務に挑戦してもらい、
新卒者に限らず、多くの経験を持った経験者採用を積極的に実施する

採用強化の取り組み

- 採用試験受験者数の減少を受け、令和4年度(令和5年度採用)から受験者の負担軽減の取り組みを実施。
- 令和4年度は前年比で受験者数が2倍となり、令和6年度もその傾向は続いている。

- 01 教養試験の廃止
- 02 全国のテストセンターでの試験実施
- 03 ウェブ面接
- 04 経験者枠の創設

受験者数



～令和5年度末実績

- ・ウェブ面接の導入
- ・教養試験の廃止
- ・経験者枠の新設
- ・夏期秋期に加え冬期募集の実施

令和6年度末実績

- ・受験者数104人
- ・夏期申込開始を1か月前倒し
- ・経験者枠募集時期を拡大(秋期に加え夏期の実施)

令和7年度末目標

- ・優秀な人材の確保に向けた創意工夫

財政非常事態宣言の解除

令和3年2月15日に発出した「財政非常事態宣言」は、令和7年2月13日に解除しました。

持続可能な財政運営にするため2つの指標を設定し、3つの資料を策定しました。

- 財政調整基金「10億円以上」、実質公債費比率「13%以下」
- 今後の財政見通し、今後の公共施設整備更新見通し、裾野市行財政運営基本方針

今後は財政健全化と将来投資の両立を目指していきます。

